国立研究開発法人国立環境研究所施設整備費補助金のうち新研究本館整備事業

環境省

【令和９年度要求額 3,606百万円、うち新研究本館整備事業　2,906百万円（2,500百万円）】

国立環境研究所を脱炭素キャンパスとして整備するための本体工事を行います。

1. 事業目的

誕生から50年を迎えた国立環境研究所において、多様化する環境課題の解決に取り組み、また、環境研究をリードし、世界へ発信するNational Instituteとして2050年カーボンニュートラルを目指した施設整備を目指す。

2. 事業内容

国立環境研究所は、幅広い環境研究に学際的かつ総合的に取り組む我が国唯一の研究所として昭和49年の発足以来環境問題の解決に重要な役割を果たしてきた。今後も気候変動、生物多様性の損失、循環型社会形成等、一層多様化する環境課題の分野横断的な研究・取組を行うため、分散する施設・人を集約化し、「共創性」（国立環境研究所の各分野を融合させ成果の最大化を図る）を確保することで、新たなアイディアやイノベーションが創出される環境を創造、研究の加速化に寄与する。

具体的には、劣化が著しい研究施設の再整備（分散する施設・人を集約化）を図るとともに、省エネ・再エネを組み合わせて ZEB Ready 以上を目指すこととし、さらにエンボディドカーボンの低減も目指す。

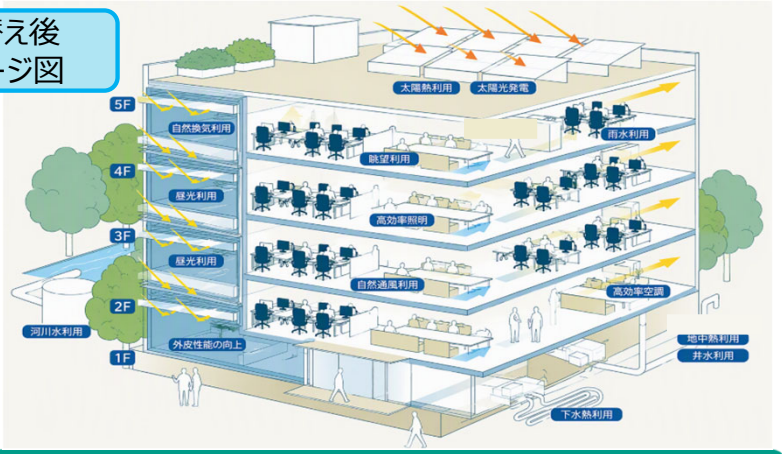
3. 事業スキーム

- ■事業形態　直接補助事業
- ■補助対象　研究機関（国立研究開発法人国立環境研究所）
- ■実施期間　令和8年度～令和11年度　国庫債務負担行為

4. 整備イメージ

現状

建替え後
イメージ図



お問合せ先：　環境省大臣官房総合政策課環境研究技術室　電話：03-5521-8238